

## 認知心理学

2 units 3rd-year(1st semester)

Jiro Hamada · PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

**Target)** 外的環境に対する人間の優れた適応力を、私たちは日常生活のなかで疑問に思うことがないが、考え直してみると極めて不思議なことである。人間は外的環境の認知を物理的な刺激からだけではなく、記憶や知識体系との統合によって実現している。本講義では、心理学的な実験を通して明らかにされた研究成果を紹介しながら、できるだけ平易に人間の認知の機能について考察する。特に、外的環境に対する空間の認知、パターン認知、人間の記憶などを人間の情報処理の観点から概説し、人間を理解する試みを紹介する。

**Outline)** パターン認知と人間の記憶

**Fundamental Lecture)** “**知覚心理学**”(1.0)

**Notice)** 講義は随時資料を配付しながら進める。

**Goal)** 人間が外的環境の認知を物理的な刺激からだけでなく、記憶や過去経験との統合によって実現していることを理解する。

**Schedule)**

1. 空間の認知
2. 大きさの恒常性
3. 大きさ・距離不変仮説
4. パターン認知
5. 形の恒常性
6. 対称性の認知
7. 心的回転
8. 視覚的注意
9. 画像貯蔵庫
10. 音響貯蔵庫
11. 短期貯蔵庫からの忘却
12. 短期貯蔵庫の容量
13. 短期貯蔵庫からの情報検索
14. 長期貯蔵庫への情報の記入
15. 維持リハーサルと精緻化リハーサル

**Evaluation Criteria)** 中間試験, 期末試験, レポート及び出席状況によって評価する。

**Re-evaluation)** 行わない。

**Textbook)** 資料を配布する。

**Reference)** 中溝・箱田・近藤訳「情報処理心理学入門 I・II・III」サイエンス社, 大

村彰道訳「人間の記憶-認知心理学入門」東大出版会, 御領・菊地・江草共著「認知心理学への招待」サイエンス社

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219462>

**Contact)**

⇒ Hamada (3S02, +81-88-656-7195, hamada@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL  
(Office Hour: 水曜日, 12時~ 13時)